織布運転技能実習評価

専門級 学科試験問題

専門知識: 準備工程

1. 次の文で正しいものにはO、誤っているものには×で答えよ。(3 0 点)

- せいけいこうてい しごと のりづけ せいしょく のうりつ さいしゅうせいひん ひんしつ at (1) 整経工程の仕事は、糊付や製織の能率および最 終製品の品質に与える ^{えいきょう ひじょう おお} 影響が非常に大きい。
- せいけい ふうめん まきこ のりづけこうてい せいしょくこうてい いとぎ げんいん (2) 整経での風綿の巻込みは、糊付工程や製織工程での糸切れの原因となりやすい。
- ていきてき きだい ゆか そうじ おこな じゅうよう (3) 定期的に機台、床の掃除を 行 うことは 重 要である。
- おも おな ばあい ふとばんてし ほう いとちょう なが (4) 重さが同じ場合、太番手糸の方が糸 長 は長い。
- ひんしつかんり せいけいさぎょうちゅう いとぎ げんいん きろく じゅうよう (5) 品質管理のために整経作業 中の糸切れの原因を記録することは重要である。
- た いろ すこ ちが いと おな はこ だ たいと しょう (6) 他のものと色が少し違う糸があっても、同じ箱から出した糸は、そのまま使用する。
- ばあい もっかん ちゃくしょくぶ (7) クリールに通常燃りの糸を差す場合は、チーズ木管の着色部を裏にして差す。
- いとまきりょう おお いとちょうりょく つよ (8) ビームへの糸巻量を多くするために、糸張 力はできるだけ強くする。
- いとぎ stylt ぼうし からびーむ てんけん かくにん ひつよう (9) 糸切れや不正巻きを防止するために、空ビームは点検・確認することが必要である。
- でんきしきいとぎ けんちそうち かんぜん さどう (10) 糸切れ時に電気式糸切れ検知装置が完全に作動しないこともあるので、注意して運転する。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
0	0	0	×	0	×	×	×	0	0

2. 次の文の () の中のどちらかを選んで、①または②で答えよ。(30点)

- しゅうぎょうじ いとくず のり (1) 終業時には、糸屑や(①糊カス 途中ではできるだけ停止しない。
- 5hlfhle な ぼうし じょうほう ぜんぽう ま かど (2) ビームを運搬車にのせて押すときは、けが防止のために(①上方 ②前方)や曲がり角には、 とく ちゅうい ひつよう 特に注意する必要がある。
- そうち かくど いち おな ばあい まきそくど はや ほう いと (3) テンション装置の角度や位置が同じ場合は、巻速度が速い方が、糸にかかる たか ひく テンションは (①高い ②低い)。
- いと ほんすう おな ばあい いと ふと ほう ひと ま なが なが みじか (4) 糸の本数が同じ場合、糸が太い方が、一つのビームに巻くことができる長さは(①長い ② 短 い)。
- いっぱんてき がた がた ほう こうそくどがた (5) 一般的に (①H型クリール ②V型クリール) の方が、高速度型である。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
2	2	1	2	2